

日々輝便り



日々輝学園高等学校 神奈川校
学校便り No.12
令和6年2月6日発行
校長 酒井 道尚

修学旅行を終えて

2年生の沖縄修学旅行が無事に終わりました。冬とは思えないほどの暖かさ(最高25℃)で南国の雰囲気を楽しんできました。1週間早い日程だった他校舎は、天候に恵まれず寒かったようなので、みなさん(晴れ男の私を含め…)の行いが良かったのでしょうか。終盤、体調を崩す生徒を心配する場面があったものの、全体的には素晴らしい修学旅行でした。高校生活最大のイベントが終わったわけですが、今回学んだことを振り返ると同時に、最終学年へ向け気持ちを切り替え始めてほしいと思います。



1～2年生・プロジェクト学習発表会を振り返って…



昨年度に続き実施されたプロジェクト学習発表会。クラス内で選考会をするなど発表グループを競った団体、現地に赴き取材活動に基づいて発表した団体、輝跡祭と接続した発表内容だった団体、アンケートを実施した上で発表資料を作成した団体など、みなさんのまじめさや誠実さが感じられ見どころ充分でした。資料のまとめ方や発表のスキルなど、昨年度よりも格段に上達していたと思います。よく頑張りました!

【1年生】 ※輝跡祭の学年サブテーマ『水』

1A 『海面上昇と我々の取り組み』

ツバルの写真を効果的に使って引き付けていました。探究の入口として良い設定でした。

1B 『海洋汚染について』

輝跡祭の劇を上手に活用していました。漂着ゴミなど身近な問題だと考えさせられました。

1C 『海の生態系を脅かす「海洋酸性化」』

輝跡祭と連動し自信溢れる発表でした。クイズもあり楽しみながら考えることができました。

1D 『日本の水不足の現状とその対策』

ラーメンを題材に、探究テーマに迫る発表でした。バーチャルウォーターもよく調べました。

1E 『海洋汚染について私たちができること』

現地取材を踏まえた発表内容に驚きました。会場を巻き込んだ発表も非常に上手でした。

【2年生】 ※輝跡祭の学年サブテーマ『緑』

2A 『緑の豊かさを守ろう』

発表者の考えなどを伝える内容でした。今後の提案に対する考察があると深みが増すと思いました。

2B 『住み続けられるまちづくりを』

現地調査も織り交ぜ説得力がありました。資料や発表の完成度が高く、非常に聞きやすかったです。

2C 『陸の豊かさを守るための取り組みについて』

クイズ形式で自然と考えさせられるような内容で、昨年度の経験が活かされた発表でした。

2D 『世界の温暖化について』

問題点、現在の対策、改善策がまとまっていた。探究的考察を加えると説得力が増すと思いました。

個人発表 『自由テーマ』

2Bより3組が発表。同じクラスで個人発表者がこれだけ出たことは嬉しい出来事で内容も秀逸でした。

【保護者の皆様へ】

ご多用の中、プロジェクト学習発表会にお越しいただき感謝いたします。輝跡祭と同じテーマとはいえ、生徒たちの探究成果が凝縮され、全く違った印象だったと思います。感想などあればお聞かせください。

